

不妊治療に係る医療機関の情報提供について～保険適用前～

- 令和3年度までは、「不妊に悩む方への特定治療支援事業」において、都道府県等が指定した医療機関で実施される不妊治療に係る費用の一部に対する国庫補助を行うとともに、医療機関が提出した情報を都道府県等がHPに掲載し、厚生労働省はそれらの情報を取りまとめて公表していた。

<医療機関に提出を求めている情報>

必須項目

【医療機関の基礎情報】

○配置人員

産婦人科専門医、泌尿器科専門医、生殖補助医療専門医、看護師、胚培養士/エンブリオロジスト、コーディネーター、カウンセラー

○医療安全管理体制の確保

倫理委員会の設置、医療事故情報収集等事業への参加、記録の長期保存、里親・特別養子縁組の普及啓発や関係者などとの連携 等

【医療機関の治療内容】

○治療内容(年間件数)

人工授精、体外受精+新鮮胚移植、凍結融解胚移植、顕微授精、精巣内精子回収術

任意項目

【医療機関の治療実績等】

○治療成績

35歳以上40歳未満である女性に対して行った

採卵総回数、胚移植総回数、妊娠数、生産分娩数、胚移植あたりの生産率(%)

※新鮮胚移植(体外受精・顕微授精)、凍結胚ごとに記載

○来院患者情報(年齢層別患者数)

体外受精・顕微授精・胚移植及び精巣内精子回収術を行った患者の年齢層と患者数

○施設の治療方針(自由記載)

不妊治療に係る医療機関の情報提供について～保険適用前～ (参考)令和3年実績に係る情報提供様式

別紙5-1

不妊に悩む方への特定治療支援事業の実施医療機関
(採卵・胚移植を行う医療機関)における情報提供様式(必須記載)

医療機関名:			
配置人員 (※1)	産婦人科専門医	()	()名
	うち、生殖医療専門医	()	()名
	泌尿器科専門医	()	()名
	うち、生殖医療専門医	()	()名
	看護師	()	()名
	胚培養士/エンブリオロジスト	()	()名
	コーディネーター カウンセラー	()	()名
治療内容 (※2)	治療の種類	年間実施件数 (年)	費用
	人工授精	()件	()円
	体外受精+新鮮胚移植	()件	(~)円
	凍結融解胚移植	()件	()円
	顕微授精 精巣内精子回収術	()件 ()件	()円 ()円
実施事項	自医療機関の不妊治療の結果による妊娠に関して、公益社団法人日本産科婦人科学会における個別調査票(治療から妊娠まで及び妊娠から出産後まで)への登録を行っている。	(はい/いいえ)	
	自医療機関で分娩を取り扱わない場合には、妊娠した患者を紹介し、妊娠から出産に至る全ての経過について報告を受ける等、分娩を取り扱う他の医療機関と適切な連携をとっている。(自医療機関で分娩を取り扱っている場合は回答不要)	(はい/いいえ)	
	医療安全管理体制が確保されている。		
	① 医療に係る安全管理のための指針を整備し、医療機関内に掲げている	(はい/いいえ)	
	② 医療に係る安全管理のための委員会を設置し、安全管理の現状を把握している	(はい/いいえ)	
	③ 医療に係る安全管理のための職員研修を定期的に実施している	(はい/いいえ)	
	④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策を講じている	(はい/いいえ)	
	⑤ 自医療機関において保存されている配偶子、受精卵の保存管理及び記録を安全管理の観点から適切に行っている	(はい/いいえ)	
	⑥ 体外での配偶子・受精卵の操作に当たっては、安全確保の観点から必ずダブルチェックを行う体制を構築しており、ダブルチェックは、実施責任者の監督下に、医師・看護師・胚培養士/エンブリオロジストのいずれかの職種で2名以上で行っている。	(はい/いいえ)	
	倫理委員会を設置している ※委員構成等については、公益社団法人日本産科婦人科学会の会告『生殖補助医療実施医療機関の登録と報告に関する見解』に準ずる	(はい/いいえ)	
公益財団法人日本医療機能評価機構の実施する医療事故情報収集等事業に登録・参加している	(はい/いいえ)		
不妊治療にかかる記録については、保存期間を2年以上としている	(はい/いいえ)		
里親・特別養子縁組制度の普及啓発等や関係者との連携を実施している	(はい/いいえ)		

別紙5-2

不妊に悩む方への特定治療支援事業の実施医療機関における情報提供様式(任意記載)

本項目についての記載は、必須ではありません。下記記載様式を用いて、可能な範囲で記載して下さい。

医療機関名:					
治療実績について					
※ 施設における、不妊治療による治療成績を記載して下さい。					
(記載様式) 当院において、データの揃っている直近の1年間(2018年1月から2018年12月まで)に、治療開始時点において35歳以上40歳未満である女性に対して実施した治療の実績は以下の通りである。					
【新鮮胚(卵)を用いた治療成績】					
	IVF-ET	Split	ICSI	合計	
採卵総回数(回)					
移植総回数(回)					
妊娠数(回)					
生成分娩数(回)					
移植あたり生産率(%)					
IVF-ET:採卵により得られた全ての卵子に対し、体外受精を実施 Split:採卵により得られた卵子に対し、体外受精と顕微授精に分けて実施 ICSI:採卵により得られた全ての卵子に対し、顕微授精を実施					
【凍結胚を用いた治療成績】					
	凍結胚子宮内移植				
移植総回数(回)					
妊娠数(回)					
生成分娩数(回)					
移植あたり生産率(%)					
実院患者情報					
※ 施設を受診した患者数について記載して下さい。 (記載様式) データの揃っている直近の1年間(2018年1月から2018年12月まで)に体外受精・顕微授精・胚移植を行った患者数(実数)は 25歳未満:()名 25歳以上30歳未満:()名 30歳以上35歳未満:()名 35歳以上40歳未満:()名 40歳以上43歳未満:()名 43歳以上:()名					
データの揃っている直近の1年間(2018年1月から2018年12月まで)に精巣内精子採取術を行った患者数(実数)は 20歳未満:()名 20歳以上30歳未満:()名 30歳以上40歳未満:()名 40歳以上50歳未満:()名 50歳以上:()名					

不妊治療に係る医療機関の情報提供について～保険適用後～

- 生殖補助医療管理料及び精巣内精子採取術の施設基準において、「国が示す不妊症に係る医療機関の情報提供に関する事業に協力すること」とされており、具体的には、こども家庭庁の「不妊症・不育症に関する広報・啓発促進事業」における不妊症にかかる医療機関の情報提供に協力することが求められている。

<医療機関に提出を求めている情報>

必須項目

【医療機関の基礎情報】

- 配置人員
産婦人科専門医、泌尿器科専門医、生殖医療専門医、看護師、胚培養士/エンブリオロジスト、コーディネーター、カウンセラー
- 届け出している診療報酬項目
生殖医療管理料1、生殖医療管理料2、精巣内精子採取術
- 医療安全管理体制の確保
倫理委員会の設置、医療事故情報収集等事業への参加、記録の長期保存、
里親・特別養子縁組の普及啓発や関係者などとの連携 等
- 医療機関情報
住所、連絡先、開院時間、駐車場の有無

【医療機関の治療内容】

- 治療内容
人工授精、採卵術、体外受精、顕微授精、新鮮胚移植、凍結・融解胚移植、
精巣内精子採取術、顕微鏡下精巣内精子採取術

任意項目

【医療機関の治療実績等】

- 治療成績
35歳以上40歳未満である女性に対して行った
採卵総回数、胚移植総回数、妊娠数、生産分娩数、胚移植あたりの生産率(%)
※新鮮胚移植(体外受精・顕微授精)、凍結胚ごとに記載
- 来院患者情報(年齢層別患者数)
体外受精・顕微授精・胚移植及び精巣内精子回収術を行った患者の年齢層と患者数
- 施設の治療方針(自由記載)

※赤字は新しく追加された項目
(任意から必須になった項目も含む)

不妊治療に係る医療機関の情報提供について～保険適用後～ (参考)情報提供ウェブサイト

- 医療機関から登録された情報をこども家庭庁のウェブサイトで公表しており、都道府県、治療内容等から医療機関を検索可能なかたちで情報提供をおこなっている。

知りたいポイントで探す
医療機関検索

不妊治療を実施している医療機関を検索することができます。
都道府県、治療内容、その他の条件を選択し、「検索する」をクリックしてください。

都道府県から探す 治療内容から探す その他の条件から探す

お調べになりたい都道府県をお選びください。(任意) ※複数選択可

<input type="checkbox"/> 北海道	<input type="checkbox"/> 青森県	<input type="checkbox"/> 岩手県	<input type="checkbox"/> 宮城県	<input type="checkbox"/> 秋田県	<input type="checkbox"/> 山形県
<input type="checkbox"/> 福島県	<input type="checkbox"/> 茨城県	<input type="checkbox"/> 栃木県	<input type="checkbox"/> 群馬県	<input type="checkbox"/> 埼玉県	<input type="checkbox"/> 千葉県
<input type="checkbox"/> 東京都	<input type="checkbox"/> 神奈川県	<input type="checkbox"/> 新潟県	<input type="checkbox"/> 富山県	<input type="checkbox"/> 石川県	<input type="checkbox"/> 福井県
<input type="checkbox"/> 山梨県	<input type="checkbox"/> 長野県	<input type="checkbox"/> 岐阜県	<input type="checkbox"/> 静岡県	<input type="checkbox"/> 愛知県	<input type="checkbox"/> 三重県
<input type="checkbox"/> 滋賀県	<input type="checkbox"/> 京都府	<input type="checkbox"/> 大阪府	<input type="checkbox"/> 兵庫県	<input type="checkbox"/> 奈良県	<input type="checkbox"/> 和歌山県
<input type="checkbox"/> 鳥取県	<input type="checkbox"/> 島根県	<input type="checkbox"/> 岡山県	<input type="checkbox"/> 広島県	<input type="checkbox"/> 山口県	<input type="checkbox"/> 徳島県
<input type="checkbox"/> 香川県	<input type="checkbox"/> 愛媛県	<input type="checkbox"/> 高知県	<input type="checkbox"/> 福岡県	<input type="checkbox"/> 佐賀県	<input type="checkbox"/> 長門県
<input type="checkbox"/> 熊本県	<input type="checkbox"/> 大分県	<input type="checkbox"/> 宮崎県	<input type="checkbox"/> 鹿児島県	<input type="checkbox"/> 沖縄県	

検索する 🔍

検索結果

東京都 Aクリニック
東京都 ○○区△●丁目～
03XXXXXXXX
駐車場あり 土日診療あり 妊婦健診の診療可

東京都 B病院
東京都 □□区■丁目～
03XXXXXXXX
駐車場あり 土日診療あり 妊婦健診の診療可

東京都 Cクリニック
東京都 △△市▲丁目～
03XXXXXXXX
駐車場あり 土日診療あり 妊婦健診の診療可

治療内容

人工授精	○
採卵術	○
体外受精	○
顕微授精	○
新鮮胚移植	○
凍結・融解胚移植	○
精巣内精子採取術	—
顕微鏡下精巣内精子採取術	—

配置人員（常勤換算）

産婦人科専門医	3名
うち、生殖医療専門医	1名
泌尿器科専門医	0名
うち、生殖医療専門医	0名
看護師	7名
胚培養士/エンブリオロジスト	7名

Website: みんなで知ろう不妊症・不育症のこと 医療機関検索

<https://funin-fuiku.cfa.go.jp/clinic/>

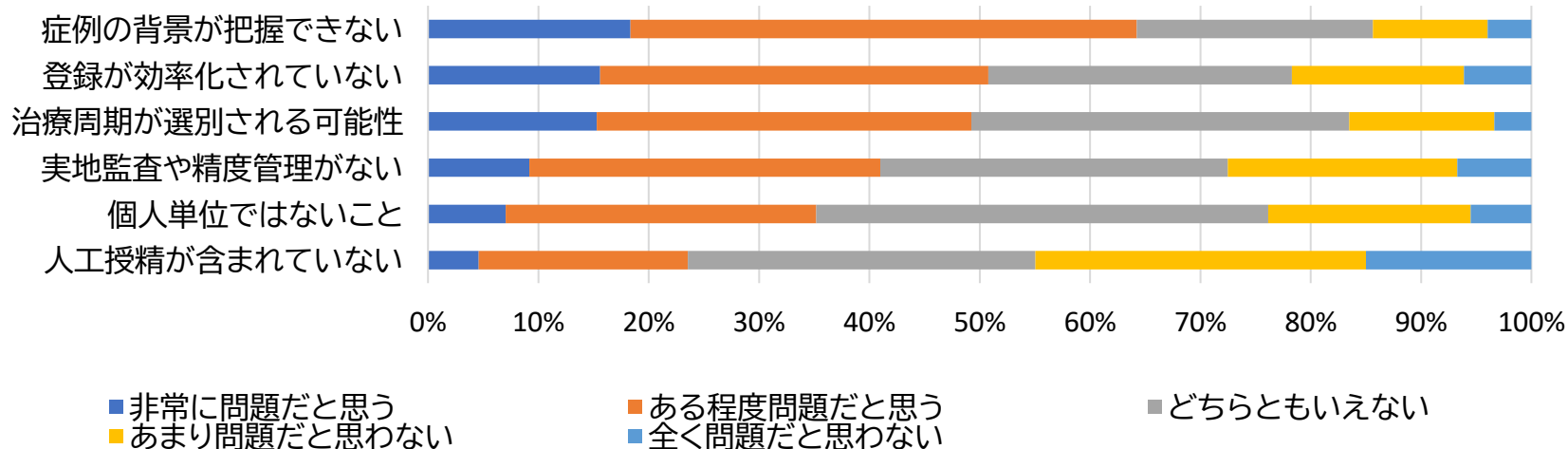
不妊治療に係る情報提供の在り方について

研究班における論点整理※

- 不妊治療に係る情報提供は、医療の質の向上や、患者の医療機関の選択に有用であることに加え、医療機関における信頼や患者のエンパワメントにもつながる可能性がある。
- 一方、治療実績に関するデータは、治療技術だけでなく、患者の年齢や合併症等の個別的要因が大きく反映されるものがあり、こうしたデータについては、その解釈が難しく、また、公表を求めることで医療機関による患者の選別につながる可能性がある。

【医療機関アンケート】※

現在のART登録データを治療情報や成績の開示に用いる場合の問題点 (n = 327)



※令和4～5年度こども家庭庁科学研究「不妊治療における情報提供の方策等の確立に向けた研究」(研究代表者:前田恵理)

不妊治療を受ける患者が、各医療機関ごとの治療実績や安全性に関するデータを参考に、自分で医療機関を選択することができるよう、研究班・関係学会において、以下のように情報提供を充実させる方向で議論。

- 治療実績については、年齢階級別のデータが患者の判断に資すると考えられるため、年齢階級別の採卵総回数等を必須項目に含めるなど、治療の質に関するデータを充実。
- 安全性については、不妊治療の合併症である卵巣過刺激症候群(OHSS)等の発症数を含めることで、安全性に関するデータを充実。